



IIJ GROUP PRESS RELEASE

2008年10月23日

株式会社アイアイジェイテクノロジー

IIJ-Tech、次世代 FX システムを開発

-- 信頼性・可用性を高め、取引によるリスクを低減させた次世代 FX システム --

株式会社アイアイジェイテクノロジー (IIJ-Tech、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:菊池 武志)は、インターネットを介した外国為替証拠金取引(以下、FX)を実現する次世代 FX システムの開発に着手しました。既にプロトタイプは完成しており、2009年3月にFXパッケージソフトウェアとして完成させ、ASP提供も可能にします。同年4月より、金融機関やFX事業者を対象として、正式に提供を開始します。

【IIJ-Tech 次世代 FX システムが実現する効果】

- **為替変動などで生じるリスクを系統的に低減**

オンメモリ DB を採用するとともに、取引における各処理を極力同時並行にて行えるよう設計しているため、処理に要する時間が短縮されます。また、顧客に為替レートなどを配信する際における時間間隔も短縮させました。これにより、為替変動リスクやレバレッジリスクを系統的に低減させ、FX システムにおいて、第一に求められる即時性を実現しました。

- **信頼性と可用性が高いシステムの実現**

ハードウェア、OS、ソフトウェアなどの技術要素に、オンライン系金融システムにおいて安定稼働の実績があるオープン系システムを採用。低コストで信頼性の高いシステム構成を組んでいます。また、全ての機器を冗長化させて単一障害点をなくしているほか、IIJ-Tech の IBPS 監視サービスによる、システムの常時稼働監視を活用し、システム障害や通信障害による取引停止のリスクを低減させました。

- **開発効率の向上によるコスト抑制**

本システムは、韓国の金融システム構築において、多くの実績を有する TmaxSoft 社のフレームワークとミドルウェアをベースに、IIJ-Tech がアプリケーションの開発を行います。高い生産性を実現するフレームワークの活用により、商品や機能追加に伴う開発コストを抑制します。

- **投資家向けサービスの向上**

取引の注文画面は、シンプルで操作性に優れています。また、価格チャートを基点とした投資情報をリアルタイムかつ視覚的に確認しながらの発注操作等が可能です。

ここ数年のFXの急増に伴い、取引を支えるシステムには「高い信頼性と可用性、および即時性」が求められるとともに、FX 事業者からは、「ASP を利用したシステムから自社システムへの移行」、「システム投資の抑制」、「金融制度変更への柔軟な対応」、「財務分析・管理機能の強化」などの要求が高まっています。IIJ-Tech は、これらの状況を好機ととらえ、日本初のオンライン専門証券のトレーディングシステムの開発導入の実績を基軸に、信頼性が高く自由度の高い形で提供できる次世代 FX システムを開発します。

金融システム事業は、IIJ-Tech にとって重要なビジネス領域のひとつであり、今後、この次世代 FX システムをベ

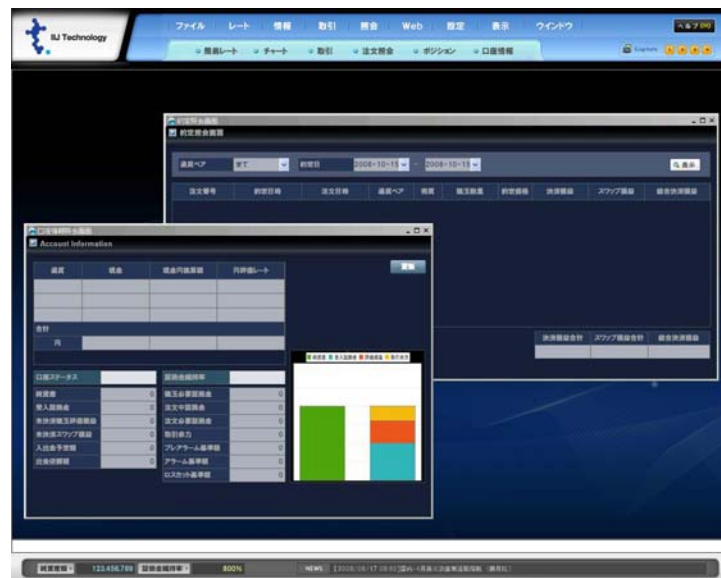
ースに、CFD(差金決済取引)や株式取引など他金融商品のオンラインシステムの開発を積極的に展開していく予定です。

【IIJ-Tech 次世代FXシステム 画面イメージ】

*ログイン画面イメージ



*メイン画面イメージ



【Tmax Soft 社について】

日本ティーマックスソフト社(Tmax Soft)は、韓国ソウルに本社を置くティーマックスソフト社の海外法人として2000年に設立されました。ティーマックスソフト社は、韓国先端科学技術研究所(KAIST)の電子情報部門の教授を務める、朴教授はじめとした優秀な技術陣を中心に産学協同で設立された、トータルソリューションプロバイダーです。TPモニター「Tmax」やWebアプリケーションサーバ「JEUS」などのミドルウェアを今までにない独自の発想で開発・販売し、5年連続で韓国市場のシェア No.1 をキープし続けています。また、韓国大手金融機関である新韓銀行の「次世代コアバンキングシステム オープン化プロジェクト」では、アプリケーションフレームワーク「Tmax ProFrame」が採用されました。1秒当たり2,000トランザクションという高い処理能力を発揮し、確かな性能を実証しています。その他にも、「Tmax OpenFrame」を利用し、サムスン生命保険の大規模システムにおいて、約7,500MIPS という世界最大規模のマイグレーション実績があり、日本においても、大手金融機関等での実績を有します。ホームページは <http://www.tmaxsoft.co.jp/> をご覧ください。

報道関係問合せ先

IIJグループ 広報部

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>